

# 平成 25 年度事業報告

公 1	医学医療の発展普及と公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業
-----	---------------------------------

[概要と実績（平成 25 年度）]

## 1. 医学医療の発展普及を図る事業の概要

医学医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座などを行った。また、地域の医師に対して学術講演などを行った。

### (1) 講演会・公開講座

地域医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座を開催した。

<実績>

平成 25 年 10 月 19 日

演 題：目の四大成人病について～緑内障・糖尿病網膜症・白内障・加齢黄斑変性症～

講 師：押切勝先生（武蔵村山市医師会会長おしきり眼科院長）

会 場：東村山市市民センター2 階

参加者：90 名

平成 25 年 11 月 16 日

演 題：女性のがんー特に子宮がん・卵巣がんーについて

講 師：上坊敏子先生（社会保険相模野病院婦人科腫瘍センター長）

会 場：東村山市市民センター2 階

参加者：24 名

### (2) 健康教育・健康相談

地域医療へ協力・貢献するため、市民向けの医療相談などを行った。

<実績>

#### ア) 医療相談（いきいきプラザ）

平成 25 年度年間 15 回 相談者 22 名

#### イ) 市民健康のつどい（いきいきプラザ）

平成 25 年 11 月 9 日～10 日 相談者 16 名

#### ウ) 医師会内医療相談窓口

相談件数 13 件

### (3) 学術講演会

医師の生涯教育及び病院と診療所の連携を図る目的で、講演会や意見交換会を開催した。

<実績>

#### ア) 主催した講演会

平成 25 年 4 月 23 日

演 題：脳卒中予防を目指した厳格な血圧管理  
講 師：棚橋紀夫先生（埼玉医科大学国際医療センター神経内科教授）  
参加者：16名

平成 25 年 5 月 30 日

演 題：豊かな高齢社会と抗凝固療法－新規抗凝固療法の位置づけ－  
講 師：白井徹郎先生（東京警察病院）  
参加者：24名

平成 25 年 6 月 13 日

演 題：急性腹症の CT 診断～腸管疾患を中心に～  
講 師：小山和行先生（公益財団法人結核予防会新山手病院放射線診療センター長）  
参加者：17名

平成 25 年 7 月 24 日

演 題：実地診療におけるピロリ除菌の実際  
講 師：高橋信一先生（杏林大学医学部第三内科教授）  
参加者：32名

平成 25 年 9 月 11 日

演 題：レビー小体型認知症とアルツハイマー型認知症の鑑別診断と治療  
講 師：太田晃一先生（国家公務員共済組合連合会立川病院神経内科部長）  
参加者：21名

平成 25 年 11 月 14 日

演 題：緑内障 Q&A～その病態と関連情報の整理・整頓～  
講 師：吉川啓司先生（吉川眼科クリニック）  
参加者：18名

平成 25 年 12 月 11 日

演 題：脳卒中予防のための外科治療と脳梗塞超急性期の血行再開通療法  
講 師：太田貴裕先生（東京都立多摩総合医療センター脳神経外科指定医長）  
参加者：16名

平成 26 年 1 月 23 日

演 題：学校における食物アレルギー・アナフィラキシー対応  
講 師：海老澤元宏先生  
（国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長）  
参加者：25名

平成 26 年 2 月 27 日

演 題：がんの放射線治療－QOL・ADL に対する役割を求めて  
講 師：小山和行先生（公益財団法人結核予防会新山手病院放射線診療センター長）  
参加者：31名

平成 26 年 3 月 12 日

演 題：災害から学ぶ「東村山市医師会に求められるもの」  
講 師：細渕陸氏（東村山市役所市民部防災安全課課長）  
参加者：21名

イ) 他市医師会と共催した講演会

平成 25 年 4 月 18 日

演 題：地域でもの忘れをみることはどういうことなのか？

講 師：長谷川浩先生（杏林大学医学部高齢医学准教授）

平成 25 年 5 月 16 日

演 題：CKD の新たな危険因子について～高血圧と尿酸の関係～

講 師：内田俊也先生（帝京大学医学部内科学講座）

平成 25 年 6 月 6 日

演 題：糖尿病大血管予防戦略～DPP-4 阻害薬をどう有効利用するか～

講 師：犬飼浩一先生

（杏林大学大学院医学部医学研究科糖尿病・内分泌・代謝内科准教授）

平成 25 年 7 月 18 日

演 題：すぐできる診療所に必要な感染対策

講 師：堀 賢先生（順天堂大学大学院感染制御科学大学院先任准教授）

平成 25 年 9 月 19 日

演 題：本邦における腎移植の現況

講 師：相川厚先生（東邦大学医学部腎臓学講座教授）

平成 25 年 10 月 17 日

演題および講師

・睡眠障害の診断ポイントと治療ストラテジー

亀井雄一先生（国立精神・神経医療研究センター睡眠障害センター長）

・睡眠薬の適正な使用と休薬のための診療ガイドラインについて

三島和夫先生（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部部長）

平成 25 年 11 月 21 日

演 題：本音で話す呼吸器感染症の治療～外来で抗生剤が必要な症例は？

抗生剤を処方してはいけない症例は？～

講 師：皿谷健先生（杏林大学医学部呼吸器内科助教）

平成 26 年 1 月 16 日

演 題：最近の高血圧治療について

講 師：芝田貴裕先生（東京慈恵会医科大学付属第三病院循環器内科診療部長）

平成 26 年 2 月 19 日

演 題：NSAID・低用量アスピリン投与例に対する PPI 投与の重要性について

講 師：中西裕之先生（武蔵野赤十字病院消化器科副部長）

平成 26 年 3 月 7 日

演 題：予防接種に関する最新情報について

講 師：岡部信彦先生（川崎市健康安全研究所所長）

ウ) 新山手病院症例検討会

平成 25 年 4 月 19 日

第 278 回 循環器カンファランス

講 師：瀬崎和典先生

参加者：19 名

平成 25 年 5 月 17 日

第 279 回 消化器カンファランス

講 師：江里口正純先生

参加者：15 名

平成 25 年 6 月 21 日

第 280 回 呼吸器カンファランス

講 師：守純一先生・井上ゆづる先生

参加者：18 名

平成 25 年 7 月 19 日

第 281 回 循環器カンファランス

講 師：瀬崎和典先生

参加者：16 名

平成 25 年 9 月 20 日

第 282 回 消化器カンファランス

講 師：江里口正純先生

参加者：19 名

平成 25 年 10 月 18 日

第 283 回 呼吸器カンファランス

講 師：守純一先生・井上ゆづる先生

参加者：20 名

平成 25 年 11 月 15 日

第 284 回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎先生

参加者：19 名

平成 25 年 12 月 20 日

第 285 回 消化器カンファランス

講 師：江里口正純先生

参加者：18 名

平成 26 年 1 月 17 日

第 286 回 呼吸器カンファランス

講 師：守純一先生・井上ゆづる先生

参加者：18 名

平成 26 年 2 月 21 日

第 287 回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎先生

参加者：17 名

#### (4) 東村山市報コラム掲載

より多くの市民に医療に関する知識を得られるよう、市が発行する市報にコラムを掲載した。

<実績>

平成 25 年

- 4月号 風邪をひかない工夫
- 5月号 治療できる認知症「水頭症」
- 6月号 女性の現代病？「PMS」
- 7月号 ハンズオンリー心肺蘇生術の勧め
- 8月号 ピロリ菌と胃の病気の関係
- 9月号 弱視
- 10月号 高齢期のうつ病
- 11月号 ロコモティブシンドローム（運動器症候群＝通称ロコモ）をご存知ですか
- 12月号 子供の鼻水吸い取ってあげていますか

平成 26 年

- 1月号 もしかして起立性調節障害？
- 2月号 高齢者の終末期医療について
- 3月号 子宮内膜症

#### (5) 広報

- ・平成 25 年度版会員名簿を発行 平成 25 年 9 月 30 日
- ・東村山市医師会ニュースを発行。
  - 第 362 号 平成 25 年 5 月 15 日
  - 第 363 号 平成 25 年 6 月 20 日
  - 第 364 号 平成 25 年 7 月 25 日
  - 第 365 号 平成 25 年 11 月 5 日
  - 第 366 号 平成 26 年 1 月 1 日
  - 第 367 号 平成 26 年 3 月 1 日
- ・会報発行
  - 法人化 40 周年記念誌を発行 平成 26 年 3 月 20 日
- ・ホームページの維持・管理

## 2. 公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業の概要

公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献すべく、学校保健への参加、医療連携を積極的に行い、健康診断、予防接種などを、主に東村山市から受託した。

### (1) 学校保健に関する定期健康診断等

市内の乳幼児及び小中学生・高校生について、定期健康診断を行った。また、学校保健に関する保健大会・講演会等を開催した。

<主な実績>

#### ア) 定期健康診断

- ・3～4 か月児健康診査 1,146 件
- ・1 歳 6 か月児健康診査 1,196 件
- ・3 歳児健康診査 1,233 件
- ・東村山市立小・中学校定期健康診断（平成 25 年 4～6 月）
- ・東村山市立小学校就学時健康診断（平成 25 年 10～11 月）
- ・都立東村山高等学校、都立東村山市西高等学校定期健康診断（平成 25 年 4～5 月）

- ・東村山市立保育園定期健康診断
- ・認可外保育室健康診断（平成 25 年 4 月、10 月）
- ・小児期生活習慣病予防健診（平成 25 年 8 月 1 日～9 月 14 日）
  - 東村山市立小学校 4 年 受診率 33.0%
  - 東村山市立中学校 1 年 受診率 19.5%

イ) 各種大会および講演会

平成 25 年 6 月 29 日 第 32 回東村山市学校保健大会

演 題：学校保健と歯科保健・食育

講 師：五十里一秋氏（東京都教育庁地域教育支援部歯科保健担当課長）

会 場：東村山市市民センター2 階

参加者：77 名

平成 25 年 12 月 7 日 東村山市学校保健会全体研修会

演 題：落ち着きのない子、かんしゃくを起こしやすい子とどう接するか

講 師：道廣成実先生（あしかがの森足利病院副院長）

会 場：東村山市市民センター2 階

参加者：95 名

(2) 認知症を考える会

ア) 研修会

平成 25 年 6 月 20 日

演 題：アルツハイマーは予防できる？

講 師：山田達夫先生（一般社団法人巨樹の会関東統括本部長）

会 場：東村山市医師会館

参加者：16 名

イ) 懇親会

平成 25 年 5 月 21 日 ケアマネージャー役員会との懇親会

会 場：久米川 小千谷

参加者：17 名

平成 26 年 3 月 28 日 地域包括支援センターとの懇親会

会 場：東村山市医師会館

参加者：34 名

ウ) 講演会講師派遣

平成 26 年 2 月 6 日 萩山町保健推進員会

演 題：脳の病気「パーキンソン病・関連疾患」について

講 師：高島常夫

会 場：萩山憩の家

参加者：62 名

平成 26 年 3 月 18 日 本町保健推進員会

演 題：脳卒中について～闘病体験とリハビリ～

講 師：酒井雅司

会 場：東村山市市民センター

参加者：59名

### (3) 災害医療対策

大規模災害発生時において、円滑に医療機能の確保を行えるよう災害医療体制の一層の充実を図ることを目的とし、以下の活動を行った。

- ・東村山市災害医療連絡会を設置し、行政・歯科医師会・薬剤師会との連携を図った。
- ・東村山市医師会災害医療対策マニュアルを作成した。
- ・市内医療救護活動を統括・調整するために東村山市災害医療コーディネーターを会員の中から推薦した。
- ・東村山市総合震災訓練 平成25年9月14日  
訓練会場 いきいきプラザ・東村山第四中学校

### (4) 園医・学校医

市内の保育園・幼稚園、各学校の生徒や教師の健康維持を支援し、公衆衛生の向上を図るため、園医・学校医を派遣した。

<実績> 市内保育園・幼稚園、各学校

### (5) 特定健診等事業

40歳以上の方を対象に、糖尿病の早期発見、早期治療及び予備軍への教育を目的として健診を行った。

<実績>

- ・東村山市 特定健診 13,320件、後期健診 7,794件、健康診査 221件
- ・小平市 特定健診 52件、後期健診 48件、一般健診 4件
- ・集合契約 被用者保険 345件、国保組合 137件

### (6) がん検診

現代社会においてもっとも大きな死因の一つであるがんを予防・早期発見するため、がん検診を行った。さらに、必要に応じて精密検査も行き、より正確な病状把握と効果的な治療を目指した。

<主な実績>

- ・肺がん検診 275件（要精検 20件）
- ・乳がん検診 2,179件（要精検 299件）
- ・子宮がん検診（頸部） 2,243件（要精検 43件）

### (7) 集団・個別予防接種並びに乗入れ 11市予防接種

東京都 11市予防接種対策協議会と一般社団法人北多摩医師会、一般社団法人立川市医師会及び東久留米市との契約に基づき、東村山市などから受託し、東村山市民、北多摩医師会傘下の市（昭島市、小平市、東大和市、国分寺市、国立市、狛江市、清瀬市、武蔵村山市）、立川市、小金井市及び東久留米市の住民を対象に、予防接種を行った。

また、市民の利便性を図るため、東村山市で実施している定期予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種は、すべて北多摩医師会傘下の市と立川市、小金井市及び東久留米市

の計 12 市で相互乗入れしている。

<主な実績>

- ・日本脳炎 4,926 件
- ・第 2 期ジフテリア・破傷風 842 件
- ・麻しん 1 件
- ・麻しん・風しん混合 第 1 期 1,078 件、第 2 期 1,253 件
- ・三種混合 1,456 件
- ・四種混合 3,336 件
- ・不活化ポリオ 1,641 件
- ・小児用肺炎球菌 4,700 件
- ・ヒブ 4,799 件
- ・子宮頸がん 275 件
- ・先天性風しん症候群対策 1,193 件
- ・高齢者インフルエンザ 11,445 件
- ・高齢者肺炎球菌 899 件

(8) 休日応急診療・休日準夜応急診療

休日急患診療事業に賛同し、積極的に協力した。東村山市からの要請に応え、休日応急診療所として会員医療機関に会員医師が出動した。また、東村山市が運営する休日準夜応急診療所（いきいきプラザ）に会員医師が出動した。

<実績> 平成 25 年度

- ・休日応急診療事業 年間 71 日 受診者 2,055 名
- ・休日準夜応急診療事業 年間 71 日 受診者 923 名（いきいきプラザ）

(9) 40 周年記念事業

- ・記念式典，祝賀会 平成 25 年 11 月 30 日（立川パレスホテル）

[根拠法令]

- ・健康増進法
- ・介護保険法
- ・高齢者の医療の確保に関する法律
- ・母子保健法
- ・学校保健法
- ・予防接種法